

特長

- L字筋 / U字筋の施工が可能
- 打込むだけで、強固な固着力を発揮
- 使用するボルト・異形棒鋼は寸切りが良い
- 金属ワイヤーブラシの採用で、高い固着力が得られる
- 同梱のストッパー使用で、液飛散や液ダレを防止
- 壁面、天井にも施工可能

コンクリート用 / 打込み型

MU

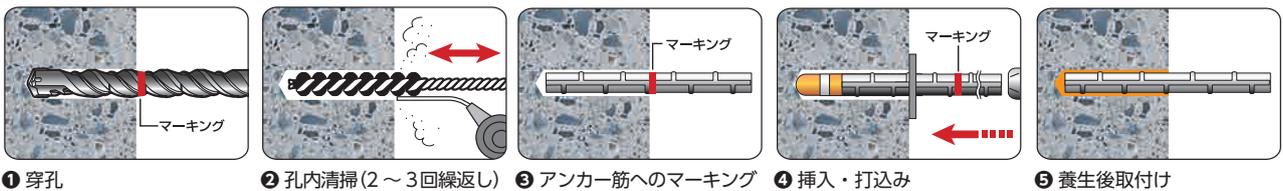


・使用ボルトについては、67ページをご参照ください。

【用途】

増改築用差筋 / タラップ取付け / U字筋・L字筋 / 車止め / 機器取付け / アンテナ取付け等

施工方法



① 穿孔

② 孔内清掃(2~3回繰返し)

③ アンカー筋へのマーキング

④ 挿入・打込み

⑤ 養生後取付け

推奨施工ツール

アンカードリル[ADXII-HEXタイプ]
[ADXII-MAXタイプ]



➡ 145 ページ参照

サンコーワブラシ[Wタイプ]



➡ 126 ページ参照

アンカーハンマー[AHタイプ]



➡ 126 ページ参照

⚠ 施工上の注意点

- 施工温度が5℃以下の時はボルト打込み後、直ちにボルトを5回転以上回してください。-5℃より低い環境では使用しないでください。
- 天井面への施工は同梱のストッパーをご使用ください。
- 壁面・天井面に施工の際は、液ダレにご注意ください。
- 使用期限(製造より3年)を必ず守ってください。

・硬化時間の目安

温度(℃)	-5	0	5	10	15	20	25	30
硬化時間(分)	360	180	120	70	45	30	25	20

※この硬化時間は、最大強度80%程度の強度を発揮するまでの目安の時間です。

強度表

MUタイプ

単位: mm					単位: kN				
ボルト	品番	穿孔深さ	許容引張荷重(長期)	許容引張荷重(短期)	異形棒鋼	品番	穿孔深さ	許容引張荷重(長期)	許容引張荷重(短期)
M 8	MU-8	70	5.9	8.9	-	-	-	-	-
M10	MU-10	90	9.4	14.2	D10	MU-10	90	10.1	15.2
M12	MU-12	110	13.7	20.6	D13	MU-12	110	16.1	24.2
M16	MU-16	140	25.3	38.0	D16	MU-16	140	25.3	38.0
M20	MU-20	170	38.3	57.5	D19	MU-20	170	36.5	54.7

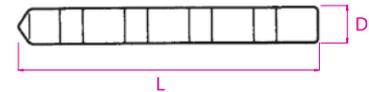
・ボルト材質、種類、コンクリート強度、埋め込み条件によって許容荷重は異なりますので、実際の施工条件に従って強度計算を実施してください。

・金属ワイヤーブラシで施工です。

・許容引張荷重は、メーカーの計算式による計算値です。(コンクリート強度 $F_c=21\text{N/mm}^2$ 、M ϕ じ(SS400)、異形棒鋼(SD295(D19以上はSD345))

※M16はカプセル長と全長が異なりますのでご注意ください。

サイズ表



MUタイプ ガラス管式 ビニルエステル樹脂

カプセル径 D	品番	全長 L	容量 cm^3	使用ボルト 異形棒鋼	穿孔径	穿孔深さ	単位: mm			単位: 本		標準価格 (税抜き)	
							入数	小箱	中箱	大箱			
8.0	MU-8	70	2.9	M 8	9.5	70	5	100	20	1,000	310		
10.5	MU-10	90	6.0	M10	12.0	90	20				100	500	280
				D10	12.5	90							20
13.0	MU-12	110	11.0	M12	15.0	110	20				100	500	
				D13	16.0	110							20
16.5	MU-16	120	23.0	M16	19.0	140	10	50	200	1,070			
				D16	20.0	140	10	50	200	1,070			
18.0	MU-20	170	35.0	M20	23.0	170	10	50	200	1,070			
				D19	23.0	170	10	50	200	1,070			